



インターネットでの情報提供	
提供予定日	10月25日

平成19年10月24日 県政記者クラブ配付資料			
担当課	担当	担当者	電話番号
総合政策課	総合計画担当	伊藤	2055

## 長期構想策定に向けた「政策討論会」を開催します。

～新たな長期構想の策定へ向けての政策議論の開始～

### －第1回は人口減少全般をテーマに10月30日（火）に開催－

県では、現行の「県民協働宣言」（平成16～20年度）に代わる新たな長期構想の策定に向け、8月に庁内の若手職員からなる「岐阜県の将来構想研究会」を設置し、政策課題の検討を始めるところです。この研究会での研究成果・途中経過を広く県職員はじめ関係者に発表し、討議を行う場として、「政策討論会」を開催いたします。

#### 1 開催の目的

○将来構想研究会での研究成果を庁内に広く発表し、検討の早期の段階から問題意識を共有し、幅広い政策論議のきっかけとする

若手職員の研究成果をオープンにし、広く議論を行うことで、県の長期構想を検討する上での問題意識を早い段階から共有し、全庁的な議論につなげていくことを狙いとしています。

○テーマに応じて有識者や関係者を招き、勉強会を合わせて開催

毎回のテーマ設定に応じて、関係する有識者や関係者を招き、講義を聴いて知見を深める勉強会を開催するとともに、政策討論にも加わっていただき、研究員のプレゼンに対して意見をいただくなどして、共に議論を進めることとしています。

本討論会は

- ①関連分野の有識者を招いた講演会（勉強会）
- ②岐阜県の将来構想研究会での研究成果の発表及び討議の2本立てで行います。

## 2 第1回政策討論会の開催

### (1) 開催日時・場所

日時：平成19年10月30日（火）12：30～14：30

場所：県庁議会西棟3階第1会議室

### (2) テーマ

「人口減少の現状と課題」

### (3) スケジュール

12：30～13：20 有識者講演会

（講師）現代社会研究所所長・青森大学社会学部教授 古田 隆彦 氏

（テーマ）人口減少時代の地域運営

13：20～13：50 「岐阜県の将来構想研究会」研究成果プレゼンテーション

（発表者）将来構想研究員：総合政策課 都竹<sup>つづく</sup> 淳也<sup>じゅんや</sup> 主査

（テーマ）岐阜県における人口・世帯の動向と人口減少時代における政策の考え方

13：50～14：30 フリーディスカッション

※研究成果について、参加者が自由に討議

### (4) 出席者

○県職員（幹部を含め自由参加）をはじめ、各分野の有識者、関係者等、約70～100名程度を想定

（プレス関係者の取材、討議への参加も自由）

## 3 今後のスケジュール

○毎月2回程度を目途に、開催します。

○日程については、県政記者クラブへの資料配付の他、県のホームページ上でご案内します。

## <参 考>

### ◆講師略歴

古田 隆彦（ふるた たかひこ）

○現職…現代社会研究所所長・青森大学社会学部教授

○略歴

- ・ 岐阜県恵那市生まれ。名古屋大学法学部卒業。
- ・ 八幡製鉄（株）（現・新日本製鉄）、（株）社会工学研究所・取締役研究部長を経て、1984年より現職。

○公職等

- ・ 運輸省・運輸政策審議会専門委員
- ・ 文部省・長期教育計画研究者協力会議委員
- ・ 郵政省・文字画像情報電子流通研究会委員
- ・ 建設省「新東北紀」懇談会委員
- ・ 北海道開発庁・生活・社会研究会委員
- ・ 東京都「東京ブランド」検討委員会委員長
- ・ 青森県政策マーケティング委員会委員長
- ・ 日本生活学会常任理事事務局長 などを歴任。

○専門

応用社会学、消費社会学、人口社会学、未来社会学

○著書

『人口減少逆転ビジネス』（日本経営合理化協会：2005）

『人口減少 日本はこう変わる』（PHP研究所：2003）

『人口減少社会のマーケティング』（生産性出版：2003）など多数

『日本人はどこまで減るか（仮）』（幻冬社）を12月出版予定